

ニコニコ谷原っ子まつり

特別活動部

12月16日(金)の2校時から4校時に、「ニコニコ谷原っ子まつり」が行われました。今年も、2年生から6年生までが、お店を作り（1年生はお店を開かずお客さんとして参加しました）、前半と後半の2交代制でお店番をしたり、遊んだりしました。

おまつりの全体計画は、代表委員会で、各学級で話し合ったテーマをまとめたり、お店で押してもらうスタンプカードを作ったりしました。当日も始めの会や終わりの会、始まりや終わりの時間を知らせる放送などの仕事で、大忙しでした。各クラスでも何のお店にするか、どうやって楽しませようか、ルールや宣伝はどうしようかとたくさん話し合っていました。

当日は、お化け屋敷、射的・的当て、クイズ・ゲームと工夫を凝らした14のお店がありました。遊びの時には頭や体を使って大いに楽しみ、お店番の時は遊び方を説明したり、お客さんを呼び込んだりして、生き生きと活動していました。

今年で3回目となる谷原っ子まつりですが、お店の計画や準備を話し合う中で学級がまとまっていったり、責任をもって自分の役割を果たそうとしたり、それぞれの場面で子供たちの成長が見られました。



なかなか当たらない



2年生も初めてのお店です



何が入っているのかな

校内書き初め展及び席書会について

校内書写部

恒例の《 校内書き初め展 》を以下のように実施します。

期間： 1月17日(火)～27日(金)

会場： 各教室前の廊下

そのねらいは、文字を正しく書くことを意識させるとともに、作品を互いに鑑賞し合うことで、文字に対する興味関心を高めることにあります。

今年は、書き初め展に向けて学年ごとに体育館で《 席書会 》を実施します。これは、学年が一堂に会し書き初めをすることで、日本の伝統的な行事である書き初めのよさを感じてもらいたいがあります。

なお、今月末にあります練馬区連合書き初め展(1/28、29 練馬区美術館)には、ここで書かれた作品の中から校長・副校長・校内書写部及び学年の先生方でねらいに基づいた審査をし、決定された作品が出品されます。